



無添加 ニュースレター

無添加住宅®

2023年5月号

今回は、
無添加住宅の開発者の
インタビューだよ！
目からウロコの話だよ。



Youtube



ニュースレターをご覧の皆さん、こんにちは。いや～、良い気候になって来ましたね。この時期が一番好きな方も多いのではないのでしょうか？ところで今年のGWの予定は立てられましたか？長期の休暇になる方も多いそうですね。もちろん基本的な感染対策は充分に取りながら、有意義なGWをお過ごしくださいね。

間違いだらけの日本の住宅!? 世界の屋根を研究する その3

先月からの続きです。石屋根に惚れ込んでしまった「無添加住宅」の開発者は、石屋根作業の手間を何としても改善しようと考えていました。

たまたまスペインの田舎の村に行ったとき、道の上の方からちょうど古い民家の屋根が見渡せる場所があり、じっくり観察してみると、石を重ねたところをフックで引っ掛けてあったのです。そこで開発者は、出来るだけ大きな石で重ねが少して済む方法を考えたのです。最初は釘留めし、最終的にはヨーロッパのような引っ掛けフック工法を開発し、そのフックも耐久性のある304ステンレスにしました。

1999年の夏のある日のこと、この工法で西宮市の分譲住宅の屋根を葺いている工事現場で、大工さんが奇妙なことを言い出したそうです。「石の屋根って涼しいやなあ、屋根裏部屋のパラスタボード張りが昼でも出来るで！」そんなバカな！石は熱伝導率が高く、現場は暑いはずです。開発者は急いで屋根に登り、屋根を一枚外して野地板を手で触ってみると、確かに冷たかったとのこと。しかしその時は、ここでどういう現象が起きているかさっぱりわからなかったようでした。

そこで2000年の1月に財団法人の日本建築総合試験場で実験をしたところ、夏の晴れた日には必ず風速2～3メートルの風が吹くので、その風の影響で石屋根の隙間から風が入り込み、涼しさ（クール）を感じるという現象が石屋根（ルーフ）に起こり、「クールーフ」という新製品が誕生したのです。まさに偶然が生んだミラクルだったんです。

家の空気を“見える化”しよう！ Vol.6



株式会社無添加住宅
難波宏之代表取締役

国が規制している化学物質は13物質。でもそれだけを規制すれば健康被害は無くなるのでしょうか？残念ながら答えはNO！です。それは建材メーカーやそれを扱う住宅会社の理念や使命感につながります。無添加住宅はどのような取り組みをしているのでしょうか？※「むてんかびと全国版vol.1」より一部修正・追加して抜粋



一般社団法人全国健康・省エネ住宅普及振興機構 石坂蘭啓会長

難波 我々は、既成の建材メーカーにはまかせられないということで、建材を造るのはもちろんのこと、保管倉庫や配送中にも悪い化学物質が入ってこないようにしています。

石坂 それは、日本初の取り組みではないでしょうか？

難波 それはわかりませんが、とにかく人体に悪いものは使わない！という信念を貫いています。

石坂 それが、無添加住宅の原点なんですね。

難波 それと燃やしても害のないものですね。燃やした時に臭かったり、黒い煙が出るものは使いません。

石坂 はい、とても大事なことです。

難波 万が一、火事になっても煙で意識を失ったり、延焼したりしない素材が無添加住宅の建築資材です。

石坂 健康以上に住んでる人や近隣の人の生命を守るということにもつながりますね。

難波 そんなことを今までは、何となくやって来たんですが、これからはきちんとエビデンスを示しながらさらに自信を持って無添加住宅を建てていきたいと思っています。

来月に続きます。



Let's
Cook!

簡単レシピ

ひき肉とピーマンのこんがりチーズ炒め

3～4人分

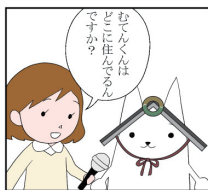
材料

牛豚あいびき肉…400g
ピーマン……………一袋(4～5個)
玉ねぎ……………1個
とろけるチーズ…100～200g
醤油・塩こしょう…適量

作り方

- ①玉ねぎは粗いみじん切りに、ピーマンは一口大に切る。
- ②フライパンを中火で熱し、ひき肉を入れて炒める。ひき肉に火が通ってきたら野菜を入れて、歯ごたえが残る程度に炒める。ざっくりと全体を混ぜながら塩こしょう、醤油を回し入れる。
- ③とろけるチーズを全体にちらし、ふたをして中火でふんわりと蒸し焼きにする。チーズがとけたら軽く混ぜ合わせて出来上がり。ケチャップを添えても◎！

＼4コマ漫画／
むてんがゆく！



CoCoa

エンタメ情報
BOOK

『わたしの美しい庭』

(ポプラ社)
著者：風良ゆう



新緑の季節に読んで
みませんか？

暮らしのアイデア！

日々の買い物で変わる未来がある！
消費＝応援の視点を持ってみよう

物えらびにこだわる人たちの間で「応援消費」という考え方が広がっています。日々の買い物を通して世の中をより良くするヒントを紹介します！

□安いものを選ぶ時代はおわり？

暮らししていくためにお買い物は欠かせませんよね。でも、どうせお金を使うならより良い選択をしたいと思う人が増えているそうです。お金を使うことで、それに関わる人たちの営みを支えるのが「応援消費」。買い物＝エールを送る、という視点で見直そうという動きです。たとえば、何でもネットで買える現代にあって、あえて地元の書店で購入してみる…などです。店が存続しやすくなるだけではありません。せつかくですから店構えが醸し出す心地よい雰囲気も楽しんでみましょう。

□スーパーでの買い物でもひと工夫♪

電池はどこで購入していますか？ 1回きりで使い捨てられる電池だとゴミが増え環境への負担も増えてしまいます。繰り返し使える充電式電池に切り替えると、長い目でみるとエコといえそうです。災害時の備えとしてポータブル充電を取り入れてみるのもいいですね。また、普段使いする洗剤でも、環境保全活動へ売り上げの一部を寄付したり、チョコレートの原料などを輸出する国で、その生産に関わる子どもたちが安心して教育を受けられるような支援をしていたりすることも。ぜひチェックしてみてください。コンビニでのお買い物なら賞味期限が近い商品から購入するのも立派な支援です。

□「捨てない」って大事！

農作物の直販所で、規格外サイズなど市場に出せない商品を格安で売っていたりしますよね。これは、捨てるより安くても食べてもらおうという考え方です。最近では実店舗だけでなく、ネット通販でもそのような取り組みが広がっています。また、「リサイクル」からさらに一歩進んだ「アップサイクル」にも注目。使われなくなったものを素材として使い、価値あるものに生まれ変わらせるという取り組みです。ショップやサイトを通して、自分スタイルで応援し続けられる点も魅力ですよ。

暮らししていくにはお金は必須。どうせ使うならお買い物を通して誰かにエールを送ってみませんか？